

# 静岡県西部地域しんきん経済研究所トピックス

2010年10月6日

## 「平成22年7～9月期中小企業景気動向調査」調査結果報告

－5 四半期連続で改善。ただし年末にかけて悪化を見込む－

静岡県西部地域しんきん経済研究所（理事長 山本長行、以下県西部しんきん経済研究所）は、静岡県西部地域の中小企業を対象に行った「平成22年7～9月期中小企業景気動向調査」の調査結果をまとめましたのでご案内します。詳細は別添資料をご覧ください。

### 1. 調査概要（調査 静岡県西部地域しんきん経済研究所 協力 浜松商工会議所）

調査対象 静岡県西部地域の中小企業 636 社

調査方法 調査表による面接聴取法（遠州信用金庫、浜松信用金庫に委託）

調査時期 平成22年9月1～7日

回収状況 回収数 608 社（回収率 95.6%）

### 2. 「中小企業景気動向調査」の調査結果

#### ① 平成22年7～9月の業況について

静岡県西部地域の中小企業の業況判断指数（DI＝「良い」とみる企業の割合から「悪い」とみる企業の割合を引いた数値）は全産業ベースで－41.7となった。平成22年6月の前回調査（－49.0）から7.3ポイント改善。5 四半期連続で改善となった。前期の9月予想値（－46.4）からも上方修正となった。

#### ② 平成22年10～12月期の見通しについて

10～12月期にかけて、業況DI、売上額DIとも悪化を見込む。エコカー補助金が終了することに加え、調査時は15年振りの円高水準であったことが、経営者のマインドを悪化させている。

#### ③ 主な業種別の動向

業種	業況DI(前期→当期)	動向
二輪部品製造(56社)	－57.4→－41.1	低水準ながら9月までは着実に回復。来期は円高の影響を嫌煙して大幅悪化(来期予想－66.1)
自動車部品製造(67社)	－18.8→－9.0	エコカー補助金終了前の駆け込み需要とその反動が顕著(来期予想－62.7)
機械部品製造(64社)	－49.2→－37.5	7～9月は改善傾向にあり、人手が不足気味となる。ただし来期は反落(－54.7)
楽器部品製造(19社)	－78.9→－78.9	業況DIは横ばいで推移。未だ回復傾向が見られず、全業種中、最も悪い水準。
繊維製造(25社)	－69.2→－60.0	業況DIは2 四半期連続改善。来期も改善見込み(来期予想－52.0)
卸売業(87社)	－57.3→－64.4	業況DIはやや悪化。販売価格が下降気味
小売業(67社)	－54.4→－37.3	経済対策の恩恵のある商品や猛暑の影響で季節性商品が堅調だった。
建設業(71社)	－40.3→－45.1	業況DIは5 四半期振りに悪化した。悪化幅は小幅。
不動産業(39社)	－44.7→－41.0	不動産の動きは鈍いが、業況DIは4 四半期連続で改善。
飲食・宿泊・レジャー等(17社)	－52.9→－43.8	業況DIは2 四半期連続の改善。

本件のお問い合わせ先

432-8036 浜松市中区東伊場2-7-1 浜松商工会議所会館9階

静岡県西部地域しんきん経済研究所 間淵 TEL 053-452-1510